

第5回春日部市中心市街地まちづくり審議会の開催概要

開催日時	令和2年3月27日（金）9：30～11：30
議事	(0) 中心市街地まちづくり計画（案）・バリアフリーマスタープラン（案）策定の進め方 (1) バリアフリーマスタープランの取組内容について (2) 既存まちづくり計画と審議した個別施策との整理について (3) 中心市街地まちづくりの今後の進め方
会議の主な内容	次回の第6回審議会で「春日部市中心市街地まちづくり計画（素案）」及び「バリアフリーマスタープラン（素案）」のとりまとめを行うにあたり、議論が必要なバリアフリーマスタープランの取組内容や、中心市街地まちづくりの個別施策の内容等について議論しました。

バリアフリーマスタープランの取組内容について

春日部市バリアフリーマスタープラン（春日部駅・八木崎駅周辺地区編）（仮）の概要

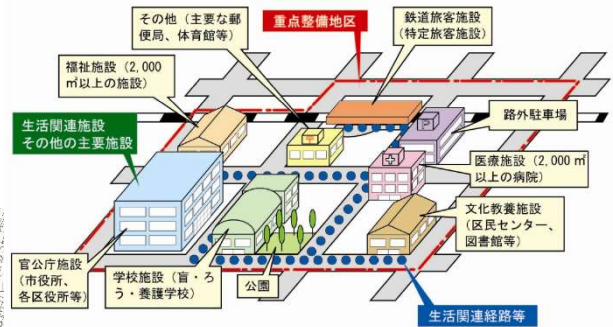
- 春日部駅周辺では、**連立事業（鉄道高架化）**による踏切除去および道路整備や、**道路・公共交通・建築物等のバリアフリー化**を総合的・一体的に進められることが期待できます。
- そのため、**全市に先駆けて優先的に春日部駅・八木崎駅周辺のバリアフリー化**に向けた検討を行います。
- 連立事業（鉄道高架化）完了後を見据えた将来時点を目標に検討します。ただし、事業完了までは10数年の年月がかかるため、**当面の対応として、取組みが可能なものからバリアフリー化**していきます。

生活関連施設及び生活関連経路の設定（案）

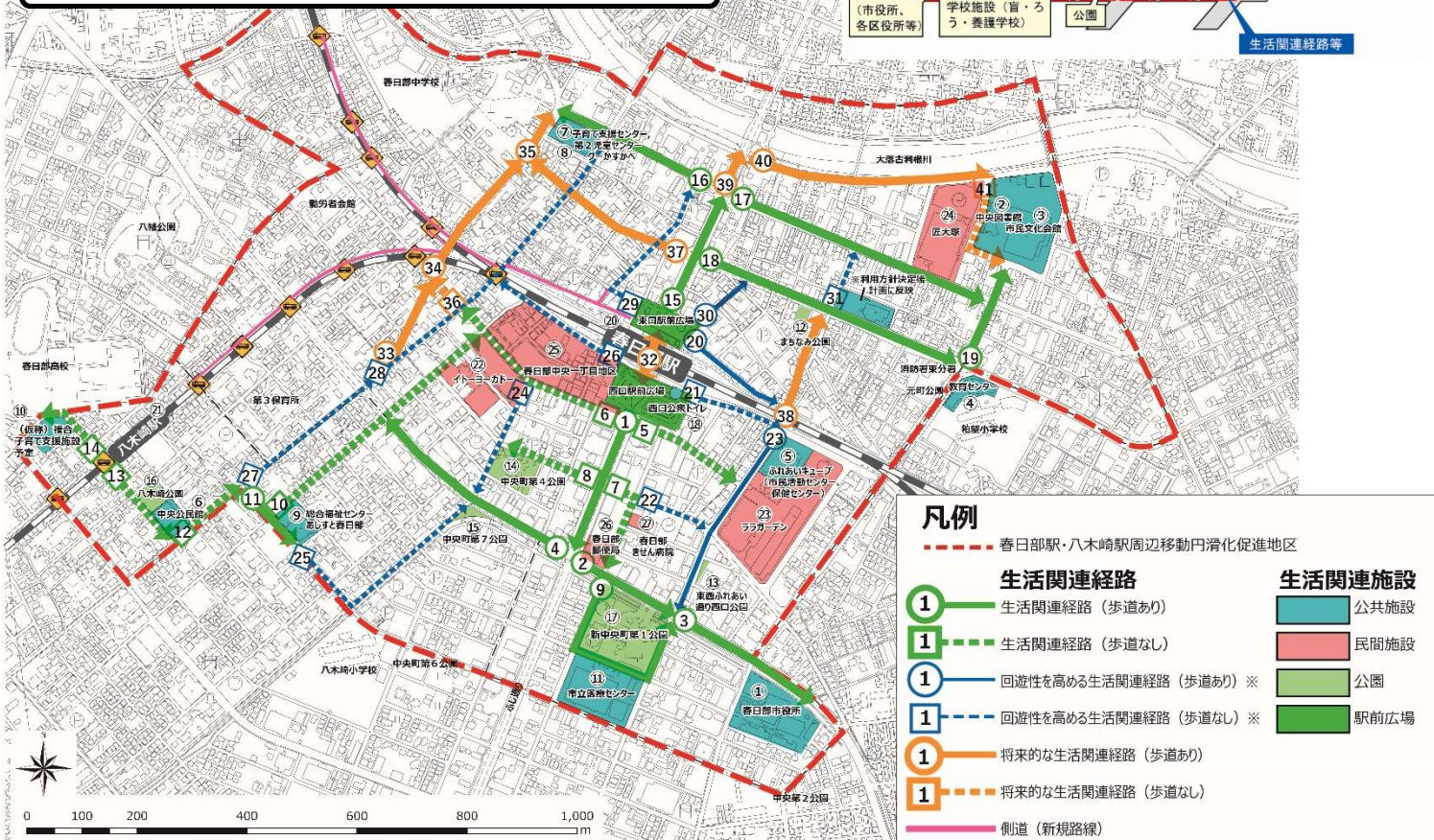
生活関連施設とは・・・
 高齢者、障がい者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設その他の施設

生活関連経路とは・・・
 生活関連施設の間を結ぶ、道路、駅前広場や建物内及び敷地にある通路

▼生活関連施設と生活関連経路のイメージ図



連立事業実施後の将来の姿に対して実施するバリアフリー



凡例

--- 春日部駅・八木崎駅周辺移動円滑化促進地区

生活関連経路	生活関連施設
① 生活関連経路（歩道あり）	公共施設
① 生活関連経路（歩道なし）	民間施設
① 回遊性を高める生活関連経路（歩道あり）※	公園
① 回遊性を高める生活関連経路（歩道なし）※	駅前広場
① 将来的な生活関連経路（歩道あり）	
① 将来的な生活関連経路（歩道なし）	
— 創設（新規路線）	

※回遊性を高める生活関連経路については、可能なものから取り組みます。

既存まちづくり計画と審議した個別施策との整理について

春日部市中心市街地まちづくり計画（案）の概要

- ・計画のとりまとめに向けて、審議を進めてきた中心市街地のまちづくりの方向性や個別施策の内容、まちづくりサロンにおいて様々な市民からいただいたご意見などをグループ化し、まちづくりの将来像を掲げました。
- ・そして、この将来像を実現するため、これまで審議会のなかで皆様からご提案・共感いただいたまちづくりの**5つのキーワード（公民連携+学、人主役、オンリーワン、ストック活用、安心安全）**を絡め、どのようなまちづくりを戦略的に進めるべきなのか「**4つの戦略**」を設定します。
- ・さらに、**各戦略のまちづくりを進めるために必要な施策をパッケージ化（ひとまとめに）**して、“何を目標に、何をやるのか”を分かりやすく整理し、計画書としてとりまとめます。

計画の目次構成（案）

1. 中心市街地まちづくり計画とは

- (1) 策定の目的
- (2) 対象範囲
- (3) 計画の位置づけ

2. 中心市街地の現状と課題

- (1) 中心市街地を取り巻く状況
- (2) 中心市街地の概況
- (3) 中心市街地のまちづくり上の課題
- (4) 中心市街地の課題のまとめ

3. 中心市街地まちづくりの将来像

- (1) 中心市街地の目指すべき将来像
- (2) 中心市街地まちづくりの戦略

4. 中心市街地まちづくりの取組

- (1) 戦略1に基づく取組
- (2) 戦略2に基づく取組
- (3) 戦略3に基づく取組
- (4) 戦略4に基づく取組

5. 実現に向けて

- (1) 行政と市民の役割と推進体制
- (2) 各取組のロードマップ

【将来像】審議会やまちづくりサロンなどで挙がった意見をグループ化

住む・働く・学ぶ人の暮らしを豊かにする
歩いて楽しいまち

家族や友人との大切な時間を過ごしたい
ワクワクするまち

人を惹きつけ、訪れる人が春日部をもっと好きになるまち

安全と安心を実感しながら暮らせる持続可能なまち

【5つのキーワード】審議会のなかで提案・共感されたキーワード

公民連携+学

人主役

ストック活用

オンリーワン

安心安全

【4つの戦略】将来像及びキーワードに基づくまちづくりを進めるための戦略

戦略1

戦略2

戦略3

戦略4

東西市街地が一体となったまちづくり

多目的に長時間楽しく過ごせるまちづくり

公共空間と地域資源を活用したまちづくり

人にやさしく暮らしやすいまちづくり

【戦略に基づく施策パッケージ】

- 施策1：人主役の交通環境整備
 施策2：まちを巡る歩行者動線の形成
 施策3：まちの顔となるシンボル軸の形成
 施策4：多様な交通・回遊手段の確保

施策3 まちの顔となるシンボル軸の形成

(駅前広場、駅前通り、市役所通りなど)

ふじ通り道路空間再編のイメージ



- 施策1：人が集い・にぎわう駅前空間再編
 施策2：巡る楽しみを高めるまちづくり
 施策3：拠点性を高めるまちづくり
 施策4：高架下空間を活用したまちづくり

施策1 人が集い・にぎわう駅前空間再編

西口駅前広場のイメージ

東口駅前広場のイメージ



- 施策1：公民連携+学によるエリア価値向上
 施策2：歴史・文化資源の保全・活用や観光振興の推進

施策1 公民連携+学によるエリア価値向上

公民連携+学によるエリア価値向上

公民連携+学による取り組み

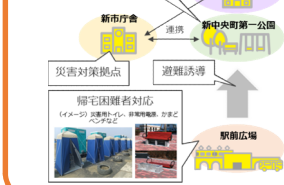


- 施策1：交通環境の変化に対応したまちづくり
 施策2：災害に強いまちづくりの推進

施策2 災害に強いまちづくりの推進

公民連携+学 人主役 ストック活用 オンリーワン 安心安全

避難活動等を支援する一時避難所 避難場所



こんな意見や提案がありました！（審議会では出されたご意見の一部）

- ・**バリアフリー**：春日部市には県内でも有数の生徒数を誇る春日部特別支援学校があり、春日部駅を利用している生徒もいる。この機会に、情報や心のバリアフリーという部分で、大きな特別支援学校が地元にあることを知っていただけるような内容を計画のなかに盛り込んでいただきたい。
- ・**中心市街地まちづくり**：戦略1の施策4の多様な交通・回遊手段の確保については、現状として東西の行き来が非常に難しいという状況にあるので、既に記載されている中心市街地を回遊するEVバス以外の交通手段の導入について、今からできるものも検討していただきたい。

■ 第6回審議会では、これらの意見・アドバイスを踏まえ、「春日部市中心市街地まちづくり計画（素案）」及び「バリアフリーマスタープラン（素案）」について議論します。